

風しん排除の認定を受けて、 私たちがすべきこと ～ワクチン接種の現状と課題～

東京都医師会 理事
首里 京子



公益社団法人
東京都医師会

はじめに

- 麻しん・風しんはともにワクチンで予防可能な疾患であり、世界で排除を目標としている
- 日本では、麻しんは2015年3月に排除状態であることが認定された
- しかし、その後も輸入例を発端とした感染者の発生が反復している
- 近年は成人が流行の中心となっており、流行時には特にワクチン接種前の1歳以下の乳幼児の麻しん罹患、先天性風しん症候群の発生をもたらし、次世代へ影響を及ぼしている

世界保健機関西太平洋地域事務局より、日本の風しんの排除が認定されました



Rubella elimination verified in Japan, and measles and rubella elimination verified in Pacific island countries and areas

26 September 2025 | News release | Manila, Philippines

The World Health Organization (WHO) today announced that the 21 Pacific island countries and areas that are part of the WHO Western Pacific Region have collectively been verified as having eliminated measles and rubella. Japan too has achieved rubella elimination after it succeeded in eliminating measles. These significant achievements mark meaningful progress in protecting children and communities across the Region from these preventable diseases.

Verification of these achievements was carried out through a rigorous, globally standardized WHO process conducted by the Regional Verification Commission for Measles and Rubella Elimination in the Western Pacific.

Fact sheets



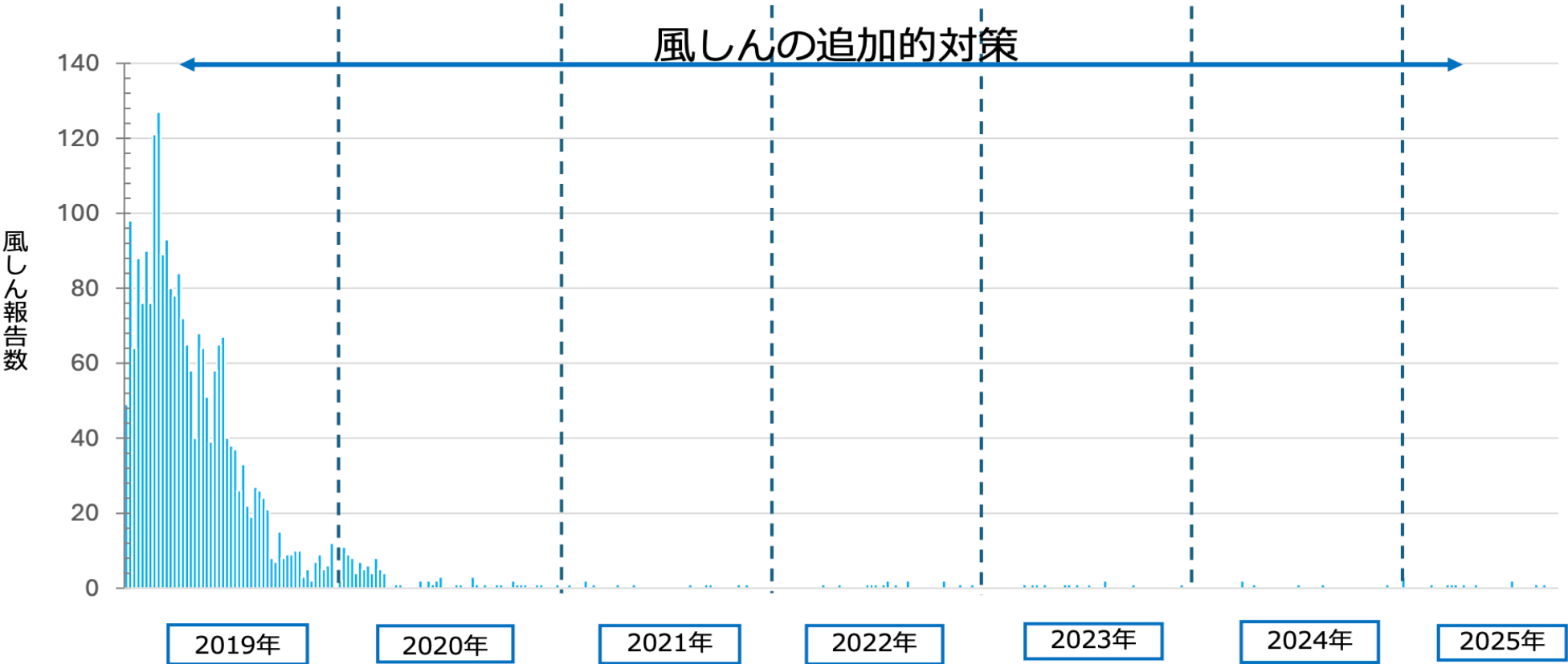
Measles
14 November 2024

風しん・先天性風しん症候群（CRS : Congenital Rubella Syndrome）

発生報告数の年次推移

※ CRSは1999年4月～開始（2006年の報告から感染地域が報告対象となった）
※ 「感染症発生動向調査」に基づき健康・生活衛生局感染症対策部において作成。
※ 2024年は週報速報値（暫定値）、2025年は2025年9月19日時点の速報値。

年	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
風しん										294	147	87	378	2,386	14,344	319	163	126	91	2,941	2,298	101	12	15	12	9	10
CRS	0	1	1	1	1	10	2	0	0	0	2	0	1	4	32	9	0	0	0	0	4	1	1	0	0	0	0



※第37週においては、第37週としての報告はなし。
※参考として、2019年第1週～第52週(n=2,298)、2020年第1週～第53週(n=101)、2021年第1週～第52週(n=12)、
2022年第1週～第52週(n=15)、 2023年第1週～第52週(n=12)、 2024年第1週～第52週(n=9)を掲載

第1期 麻しん風しんワクチン接種状況

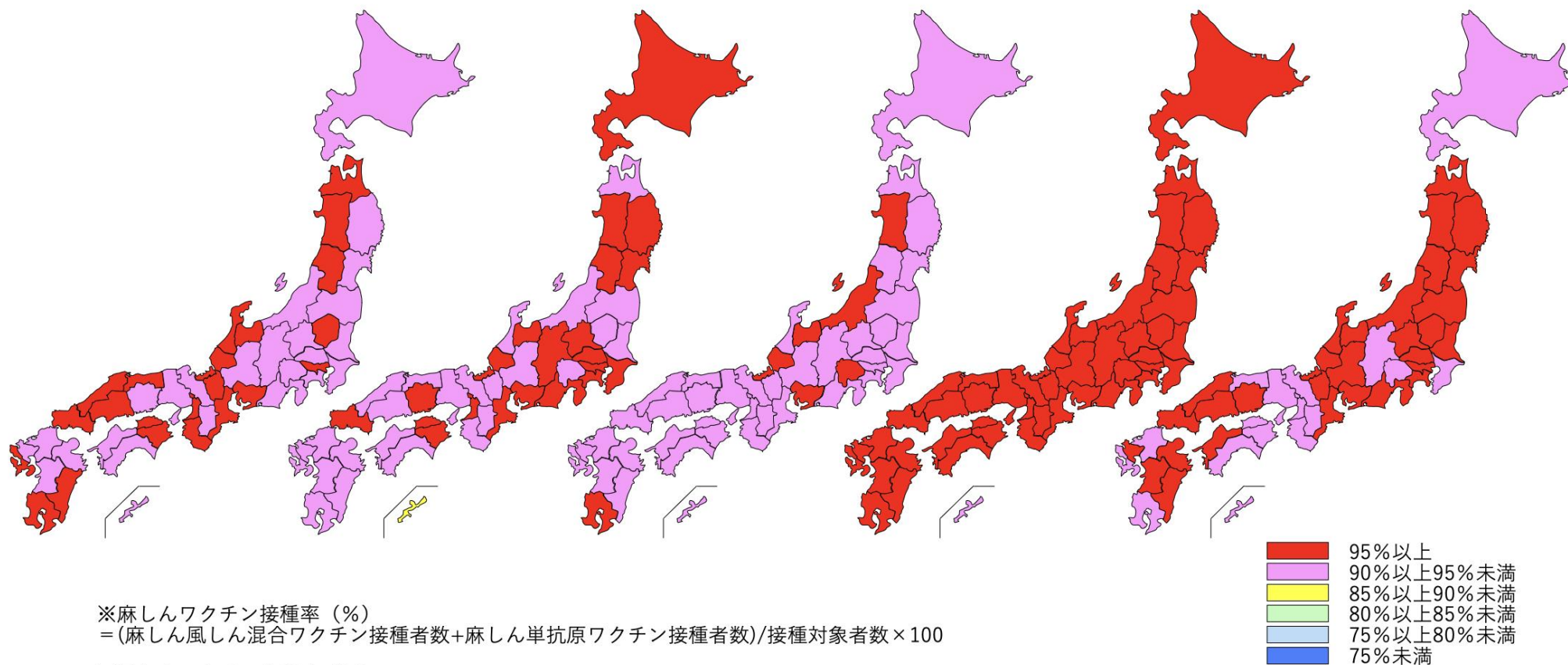
令和05年度
(2023年度)
麻しんワクチン接種率
94.9%
風しんワクチン接種率
94.9%

令和04年度
(2022年度)
麻しんワクチン接種率
95.4%
風しんワクチン接種率
95.4%

令和03年度
(2021年度)
麻しんワクチン接種率
93.5%
風しんワクチン接種率
93.5%

令和02年度
(2020年度)
麻しんワクチン接種率
98.5%
風しんワクチン接種率
98.5%

平成31年度
(2019年度)
麻しんワクチン接種率
95.4%
風しんワクチン接種率
95.4%

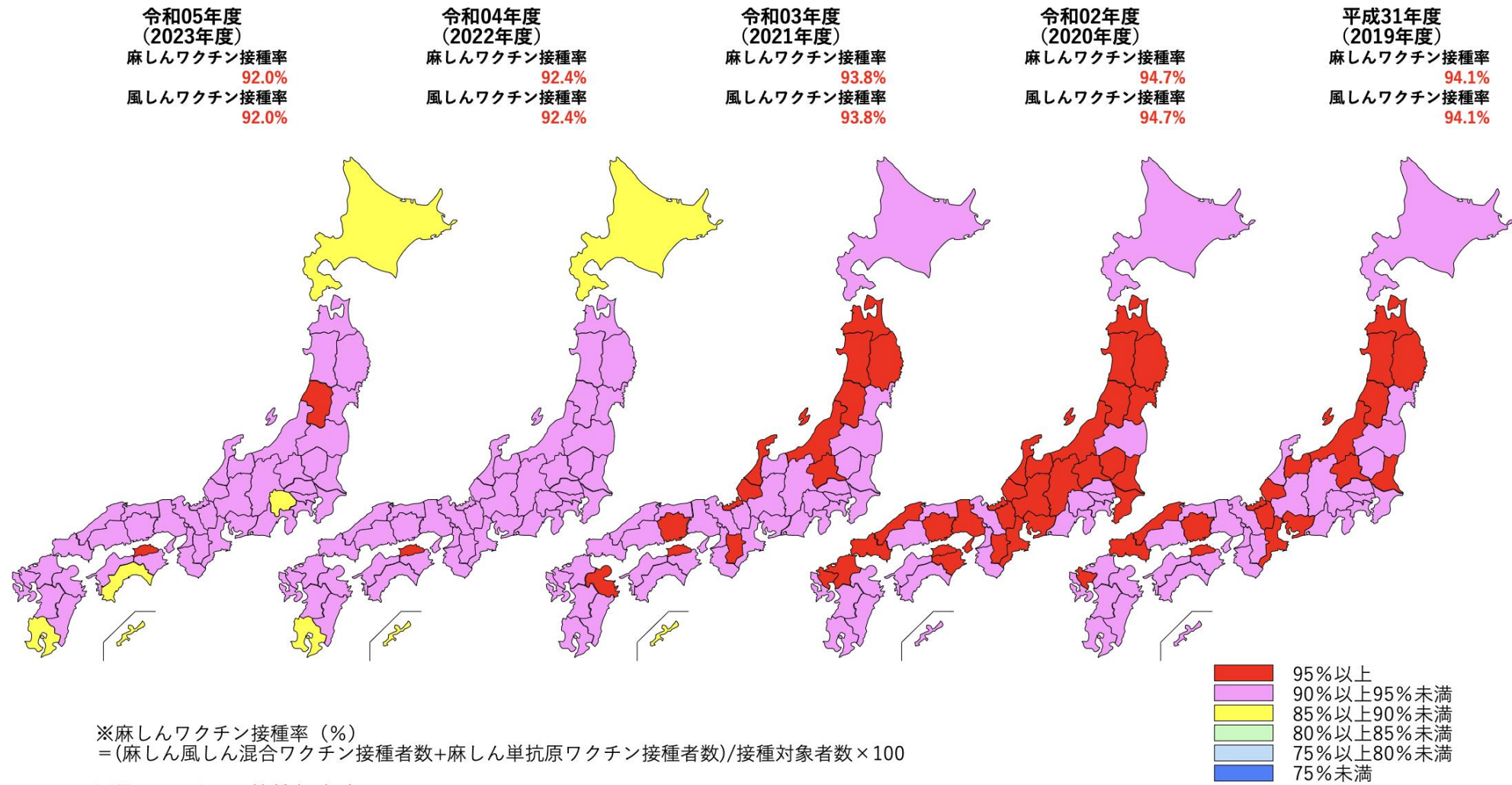


※麻しんワクチン接種率 (%)
= (麻しん風しん混合ワクチン接種者数+麻しん単抗原ワクチン接種者数)/接種対象者数×100

※風しんワクチン接種率 (%)
= (麻しん風しん混合ワクチン接種者数+風しん単抗原ワクチン接種者数)/接種対象者数×100

※地図は麻しんワクチン接種率に基づく色分け

第2期 麻しん風しんワクチン接種状況



※地図は麻しんワクチン接種率に基づく色分け

出典：厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課、国立感染症研究所感染症疫学センター

東京都における麻しん・風しん予防接種 実施状況（接種率）の推移

《東京都》

【麻しん】

（令和元年度～令和5年度）

	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			前年度 比較 ③-②	R1-R5 比較 ③-①
	9月末 時点	12月末 時点	年度末 ①	9月末 時点	12月末 時点	年度末	9月末 時点	12月末 時点	年度末	9月末 時点	12月末 時点	年度末 ②	9月末 時点	12月末 時点	年度末 ③		
第1期 (1歳以上2歳未満)	—	—	96.4 (12位)	—	—	99.1 (16位)	—	—	93.9 (20位)	—	—	97.5 (1位)	—	—	96.4 (4位)	△ 1.1 ↓	0.0 →
第2期 (小学校就学前1年)	—	—	92.7 (42位)	—	—	94.0 (39位)	—	—	93.2 (37位)	—	—	92.0 (36位)	—	—	91.7 (35位)	△ 0.3 ↓	△ 1.0 ↓

【風しん】

	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			前年度 比較 ③-②	R1-R5 比較 ③-①
	9月末 時点	12月末 時点	年度末 ①	9月末 時点	12月末 時点	年度末	9月末 時点	12月末 時点	年度末	9月末 時点	12月末 時点	年度末 ②	9月末 時点	12月末 時点	年度末 ③		
第1期 (1歳以上2歳未満)	—	—	96.4 (12位)	—	—	99.1 (16位)	—	—	93.9 (20位)	—	—	97.5 (1位)	—	—	96.4 (4位)	△ 1.1 ↓	0.0 →
第2期 (小学校就学前1年)	—	—	92.7 (42位)	—	—	94.0 (39位)	—	—	93.2 (37位)	—	—	92.0 (36位)	—	—	91.7 (35位)	△ 0.3 ↓	△ 1.0 ↓

接種対象者

第1期 1歳以上2歳未満
第2期 5歳から7歳未満で小学校入学前
1年間（いわゆる幼稚園・
保育園の年長児）

※MRワクチンの不足等により接種ができなかった方への措置として、次の方は令和7年4月1日から令和9年3月31日までの2年間、接種対象期間を超えて接種を受けることができます。

第1期 令和6年度内に生後24月に達する、
又は達した者
第2期 令和6年度における第2期の対象者

麻しん（はしか）・風しんワクチン

合計2回の

ワクチン接種を
忘れずに受けましょう

1歳に
なったら
まず1回

小学校
入学前に
もう1回

1回目は1歳になってから2歳になるまで
2回目は小学校入学前の1年間で
それぞれ接種をお願いします。

なぜ、予防接種が必要なの…？

麻しん（はしか）及び風しんを予防するためには、予防接種が最も有効な方法だからです。
例えば、麻しんは感染力が強く空気感染もするので、手洗い・マスクのみでは予防できません。
1回の予防接種では免疫がつかない人などもあるため、2回の接種が大切です。

各地で麻しんが発生しています。予防接種はお早めに！

麻しん
（はしか）
とは

症状が現れた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。非常に感染力の強い感染症です。肺炎や中耳炎を合併しやすく、患者1,000人に1人の割合で脳炎が発症するとされ、死亡例もあります。

風しん
とは

発熱や発疹、リンパ節の腫れなどが現れる感染症です。合併症として、脳炎や肝機能障害を起こすことがあります。また、妊娠初期に免疫のない女性が患った場合、高い確率で赤ちゃんに先天性の障がいを引き起こす可能性があります。

お子さまの健康が気になるときだからこそ、予防接種は計画的に受けましょう。
麻しん（はしか）・風しんの接種については、裏面記載の窓口にお尋ねください。



東京都保健医療局



東京都医師会



健康保険組合連合会東京連合会

定期予防接種の機会を逸失してしまった方へ



Q. 2回接種を完了する前に定期接種の期間を過ぎてしまった場合は、どうしたらよいですか？

A. 自治体によっては、定期接種の機会を逃した方への費用助成等を実施している場合があります。
詳しくはお住まいの区市町村の窓口にお尋ねください。



公益社団法人 東京都医師会



健康保険組合連合会東京連合会

区市町村 予防接種担当部署一覧

麻しん(はしか)・風しんの予防接種については、お住まいの区市町村の窓口にお尋ねください。



区市町村	担当部署	電話番号
千代田区	千代田保健所健康推進課感染症対策係	03-5211-8172
中央区	中央区保健所健康推進課感染症対策係	03-3541-5930
港区	港区予防接種予診票コールセンター	03-6400-0094
新宿区	健康部保健予防課予防係	03-5273-3859
文京区	保健衛生部・文京保健所予防対策課感染症対策担当	03-5803-1834
台東区	台東保健所保健予防課予防担当	03-3847-9471
墨田区	保健衛生部保健予防課感染症係	03-5608-6191
江東区	健康部保健予防課ワクチン管理係	03-3647-8638

(2025年7月現在)

区市町村	担当部署	電話番号
町田市	町田市保健所保健予防課保健予防係	042-725-5422
小金井市	福祉保健部健康課健康係	042-321-1240
小平市	健康福祉部健康推進課予防接種担当	042-346-3700
日野市	健康福祉部健康課予防係	042-581-4111
東村山市	子ども家庭部母子保健課事業係	042-393-5111
国分寺市	健康部健康推進課予防係	042-312-8628
国立市	子ども家庭部子育て支援課 子ども保健・発達支援係	042-574-3311
福生市	福祉保健部健康課健康管理係	042-552-0061
狛江市	福祉保健部健康推進課健康衛生係	03-3488-1181
東大和市	子ども家庭部子ども家庭センター母子保健係	042-565-5212
清瀬市	福祉子ども部子育て支援課母子保健係	042-497-2077
東久留米市	福祉保健部健康課予防係	042-477-0030
武蔵村山市	健康福祉部健康推進課健康推進係	042-565-9315
多摩市	健康福祉部健康推進課健康推進担当	042-376-9111
稲城市	福祉部健康課健康推進係	042-378-3421
羽村市	子ども家庭部こども家庭センター母子保健・相談係	042-555-1111
あきる野市	健康福祉部健康課予防推進係	042-558-1191
西東京市	健康福祉部健康課事業調整係	042-438-4021
瑞穂町	福祉子ども部家庭センター課母子保健係	042-557-5098
日の出町	こども家庭センター相談係母子保健担当	042-588-4310
檜原村	福祉けんこう課子育て支援係	042-598-3122
奥多摩町	福祉保健課健康係	0428-83-2777
大島町	福祉けんこう課けんこう係	04992-2-1482
利島村	住民課	04992-9-0013
新島村	さわやか健康センター	04992-5-1856
神津島村	保健医療課保健センター係	04992-8-0010
三宅村	福祉健康課健康係	04994-5-0911
御蔵島村	総務課民生係	04994-8-2121
八丈町	福祉健康課保健係	04996-2-5570

三鷹市	健康福祉部健康推進課予防接種係	0422-24-8050
青梅市	こども家庭部こども家庭センター管理係	0428-23-2191
府中市	子ども家庭支援課母子保健係予防接種担当	042-368-5333



Q. 2回接種を完了する前に定期接種の期間を過ぎてしまった場合は、どうしたらよいですか？
A. 自治体によっては、定期接種の機会を逃した方への費用助成等を実施している場合があります。
詳しくはお住まいの区市町村の窓口にお尋ねください。

(2025年7月現在)



東京都保健医療局



公益社団法人 東京都医師会



健康保険組合連合会東京連合会

風しん第5期の対策

- 風しんの追加的対策は令和7年3月31日をもって終了
- なお、令和7年3月31日までに抗体検査を受検し陰性だった方のうち、「ワクチンの偏在等に起因して接種対象期間内に定期の予防接種を受けられなかった」と考えられる方は特例措置の対象となる可能性があります
詳細はお住まいの自治体にお問い合わせください

未来の赤ちゃんを守るために



ただ一度、受けよう、
風しん抗体検査

風しんは、予防することができる感染症です。
まずは、風しんの免疫の有無を確認しましょう。

※ 風しんとは・・・
風しんウイルスによる感染症で、発熱、発疹、リンパ節の腫れなどの症状を起します。成人は小児に比べて症状が重くなることがあります。

※ 予防が必要な理由・・・
・妊娠初期(20週以前)の妊婦に感染すると、お腹の赤ちゃんに、白内障、難聴、心疾患などを主な特徴とする「先天性風しん症候群」という病気を起こすことがあります。
・風しんに罹患すると、患者の咳やくしゃみで他人にうつるため、気付かずに感染させてしまうことがあります。

風しん予防のためのお願ひ

- ・風しん抗体検査で、風しんの免疫の有無を確認することができます。まずは、検査を受けて確認しましょう。
- ・もし、十分な免疫が無い場合でも、有効な予防接種(麻しん・風しん混合ワクチン)があります。接種をご検討ください。

都内の区市町村では、妊婦を予定又は希望する女性とその同居者、妊婦の同居者等で、一定の要件に該当する方を対象に、風しん抗体検査を無料で実施しています。

なお、1962(昭和37)年4月2日～1979(昭和54)年4月1日生まれの男性の方は、国の風しんの追加的対策の一環で、風しん抗体検査を無料で受けることができます。

詳しくは、区市町村のホームページをご覧ください。予防接種担当窓口へお問い合わせください。

東京都 風しん抗体検査 検索

今後も、風しん排除状態を維持していくには

- 国際的往来が増加する中、輸入感染症として麻疹風しんの発生は危惧される場所である
- ワクチン接種率は低下傾向にあり、1期のみでなく2期も含めて95%以上に維持していく必要がある
- ワクチン供給不足のため、希望した際に定期接種等を受けられなかった方は、特例措置対象となる可能性があるため、自治体に相談を
- ワクチン接種に対して、正しい情報と知識を広げ、麻疹風しんともに排除状態の維持に努める